

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公開番号】特開2004-238387(P2004-238387A)

【公開日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-033

【出願番号】特願2003-198290(P2003-198290)

【国際特許分類】

C 07 F	19/00	(2006.01)
C 07 F	17/00	(2006.01)
C 08 F	4/642	(2006.01)
C 08 F	4/646	(2006.01)
C 08 F	10/00	(2006.01)
C 07 F	7/08	(2006.01)
C 07 F	7/28	(2006.01)

【F I】

C 07 F	19/00	
C 07 F	17/00	
C 08 F	4/642	
C 08 F	4/646	
C 08 F	10/00	5 1 0
C 07 F	7/08	Z
C 07 F	7/28	F

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月26日(2006.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項11】

X¹ および X² が塩素原子である請求項1~10のいずれか1項記載の遷移金属錯体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項17】

請求項1~11のいずれか1項記載の遷移金属錯体、下記化合物(A)および(B)を組み合わせてなることを特徴とするオレフィン重合用触媒：

(A)：下記化合物(A1)~(A3)のいずれか、あるいはそれらの2~3種の混合物

(A1)：式 $E_1 \text{ } a \text{ } A_1 (Z)_{(3-a)}$ で示される有機アルミニウム化合物

(A2)：式 $\{ - A_1 (E_2) - O - \}_b$ で示される構造を有する環状のアルミノキサン、

(A3)：式 $E_3 \{ - A_1 (E_3) - O - \}_c \text{ } A_1 (E_3)_2$ で示される構造を有する線状のアルミノキサン

[式中、E1~E3は同一または相異なり、炭素原子数1~8の炭化水素基であり、Zは同

ーまたは相異なり、水素原子またはハロゲン原子を表し、aは1、2または3の整数を表し、bは2以上の整数を表し、cは1以上の整数を表す] ;

(B) : 下記化合物(B1)~(B3)のいずれか、あるいはそれらの2~3種の混合物

(B1) : 式 $B Q_1 Q_2 Q_3$ で示されるホウ素化合物、

(B2) : 式 $Z^+ (B Q_1 Q_2 Q_3 Q_4)^-$ で示されるホウ素化合物、

(B3) : 式 $(L-H)^+ (B Q_1 Q_2 Q_3 Q_4)^-$ で示されるホウ素化合物

[式中、Bは3価の原子価状態のホウ素原子であり、Q1~Q4は同一または相異なり、ハロゲン原子、炭素原子数1~20の炭化水素基、炭素原子数1~20のハロゲン化炭化水素基、炭素原子数1~20の置換シリル基、炭素原子数1~20のアルコキシ基または炭素原子数2~20の二置換アミノ基を表し、 Z^+ は、無機または有機のカチオンを表し、 $L-H$ は、ブレンステッド酸を表す]。